

日本管理会計学会
2025 年度年次全国大会

統一論題

定量的な分析技術が管理会計研究にもたらすもの—展望と示唆—

特別講演

江崎勝久 江崎グリコ株式会社代表取締役会長
江崎グリコの経営理念

2025 年 8 月 29 日（金）～31 日（日）
甲南大学 岡本キャンパス



 甲南大学

ご挨拶

会員各位

日本管理会計学会の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

2025年度年次全国大会は、8月29日（金）から8月31日（日）にかけて甲南大学岡本キャンパスにおいて対面形式で開催させていただくことになりました。

今回の統一論題のテーマは「定量的な分析技術が管理会計研究にもたらすもの—展望と示唆—」です。近年の管理会計研究における最も大きな変化は、定量的な研究技術の普及にあります。事実、伝統的な質問票調査に加え、企業が開示した財務データや文字情報を用いる研究は今や珍しくありません。さらに、実験に基づく研究も現実に行われています。こうした定量的な研究技術の普及は管理会計研究に何をもたらすのか、何を可能にするのかについての展望を統一論題で議論します。さらに、定量的な研究技術の普及によって、ケーススタディに代表される定性的研究の役割や有効性も一層明確になるはずです。このため、統一論題の副題を「— 展望と示唆 —」とし、定量的な研究技術に光を当てつつ、管理会計研究の可能性について学会の関心を高めていきます。座長の安酸建二先生（近畿大学）による解題を皮切りに、岩澤佳太先生（東京理科大学）、澤田雄介先生（椙山女学園大学）、小笠原亨先生（甲南大学）からそれぞれご報告いただき、会員の皆様とともに議論を展開していただければ幸いです。

また、今大会の特別講演は、江崎グリコ株式会社代表取締役会長の江崎勝久氏に「江崎グリコの経営理念」というテーマでご講演を賜ります。江崎グリコ株式会社は強いブランド力をもつロングセラー商品を数多く製造・販売しており、興味深いお話を拝聴できると考えています。司会は杉山善浩（甲南大学）が務めさせていただきます。

スタディ・グループ報告につきましては、中間報告として、(1) 窪田祐一先生（研究代表者、南山大学）に「テンションのバランスをとるマネジメント・コントロールに関する研究」というテーマで、また(2) 水野一郎先生（研究代表者、関西大学）に「管理会計の先駆者としての渋沢栄一の研究」というテーマで報告していただきます。また、最終報告として、吉岡勉先生（研究代表者、東洋大学）に「生産性を向上するサステナブル・プロフィット・マネジメント」というテーマで報告していただきます。

産学共同研究グループ報告につきましては、最終報告として、大西淳也先

生（研究代表者、津田塾大学）に「ワイズ・ガバナンス。—行政管理会計等の新展開—」というテーマで報告していただきます。

自由論題報告では、48組の方々にご報告いただくことになりました。多くの会員の皆様からご応募いただきましたことを深く感謝いたします。

なお、会員の皆様の親睦を深めてもらうことを目的として、ささやかながらも、甲南大学岡本キャンパス内の **Hirao Dining Hall** にて懇親会を開催いたします。この機会に交流の輪を広げていただければ幸いです。

末筆ではございますが、多くの会員の皆様のご参加を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

2025年7月吉日

日本管理会計学会

2025年度年次全国大会準備委員会

顧問 長坂悦敬（甲南大学）

委員長 杉山善浩（甲南大学）

委員 小笠原亨（甲南大学）

委員 安酸建二（近畿大学）

委員 島 吉伸（近畿大学）

委員 北田智久（近畿大学）

委員 吉田政之（近畿大学）

大会スケジュール

| 大会第1日目 8月29日(金) | | |
|-----------------|-------------------|---------------------------------|
| 14:00~15:20 | 常務理事会 | 1号館3階131教室 |
| 15:30~16:50 | 理事会 | 1号館3階133教室 |
| 17:00~18:00 | 各種委員会 | 3号館3階337教室 |
| 大会第2日目 8月30日(土) | | |
| 09:00~17:00 | 受付 | 1号館3階ラウンジ前 |
| 09:30~11:50 | 自由論題報告(1) | 3号館3階331教室~335教室・ 1号館3階131教室 |
| 12:40~13:50 | 会員総会 | 1号館3階132教室 |
| 14:00~15:00 | 特別講演 | 1号館3階132教室 |
| 15:10~16:25 | スタディ・グループ(1) 中間報告 | 1号館3階132教室 |
| | スタディ・グループ(2) 中間報告 | 1号館3階132教室 |
| 16:35~18:15 | 統一論題報告 | 1号館3階132教室 |
| 18:30~20:00 | 会員懇親会 | Hirao Dining Hall |
| 大会第3日目 8月31日(日) | | |
| 09:00~11:30 | 受付 | 1号館3階ラウンジ前 |
| 09:30~11:50 | 自由論題報告(2) | 3号館3階331教室~335教室・ 1号館3階131教室 |
| 12:40~13:55 | スタディ・グループ最終報告 | 1号館3階132教室 |
| | 産学共同研究グループ最終報告 | 1号館3階132教室 |
| 14:05~15:25 | 統一論題討論 | 1号館3階132教室 |

会員控室 1号館3階133教室

■お問い合わせ先

日本管理会計学会 2025年度年次全国大会準備委員会

〒658-8501 兵庫県神戸市東灘区岡本 8-9-1

甲南大学経営学部 杉山善浩研究室

Email: jama2025@dune.ocn.ne.jp

大会第1日目 8月29日(金)

| | | |
|-------------|-------|------------|
| 14:00～15:20 | 常務理事会 | 1号館3階131教室 |
| 15:30～16:50 | 理事会 | 1号館3階133教室 |
| 17:00～18:00 | 各種委員会 | 3号館3階337教室 |

大会第2日目 8月30日(土)

| | | |
|-------------|------|------------|
| 09:00～17:00 | 受付 | 1号館3階ラウンジ前 |
| 09:00～18:15 | 会員控室 | 1号館3階133教室 |

〔自由論題報告(1)〕

| | |
|----------------|-------------|
| 第1報告 | 09:30～10:00 |
| 第2報告 | 10:05～10:35 |
| 第3報告 | 10:45～11:15 |
| 第4報告 | 11:20～11:50 |
| (報告時間25分、質疑5分) | |

第1会場(3号館3階331教室)

司 会 徳崎 進(関西学院大学)

第1報告 平澤賢嗣(岡山大学大学院生)

「企業内部開示に関する実践把握と分析研究—アンケート調査を通じた現状把握と考察—」

第2報告 早川 翔(流通科学大学)

小笠原亨(甲南大学)

田島功規

三矢 裕(神戸大学)

「サステナビリティと経営管理—上場企業(製造業)の従業員を対象にした質問票調査—」

司 会 宮地晃輔(長崎県立大学)

第3報告 鈴木孝則(早稲田大学)

「利益操作の戦略的許容：市場価格メカニズムの活用」

第4報告 平岡秀福(創価大学)

「ICPの企業グループ内取引への適用」

第 2 会場（3 号館 3 階 332 教室）

司 会 奥 倫陽（東京国際大学）

第 1 報告 殷 広為（近畿大学大学院生）

安酸建二（近畿大学）

「経営管理の帰結としての Non-GAAP 指標 —組織ライフサイクルによる
経営課題の分類—」

第 2 報告 谷口航大（近畿大学大学院生）

安酸建二（近畿大学）

「現金保有量がコストの下方硬直性へ与える影響」

司 会 片岡洋人（明治大学）

第 3 報告 片岡亮太（松山大学）

「業績予想の期中修正が企業業績に与える影響に関する探索的研究」

第 4 報告 本間正人（拓殖大学）

「耕種農業における個別原価計算の適用と課題—青色申告データを基にし
た実証的検討—」

第 3 会場（3 号館 3 階 333 教室）

司 会 川島和浩（東北工業大学）

第 1 報告 尾崎明子（早稲田大学大学院生）

目時壮浩（早稲田大学）

「サステナビリティが組織資本の創出に与える影響」

第 2 報告 殷 鳴（広島大学大学院生）

金 宰煜（広島大学）

「企業の論争性が CSR 情報発信志向に及ぼす影響—CSR 情報発信動機の
再考—」

司 会 渡辺岳夫（中央大学）

第 3 報告 清水 正（広島大学大学院生）

金 宰煜（広島大学）

「コーポレート・ガバナンスの実効におけるマネジメント・コントロール・
システムの役割」

第 4 報告 吉原弘起（広島大学大学院生）

金 宰煜（広島大学）

「ファジー理論を活用した手術原価推計モデルの実証研究 —TDABC と
FL-TDABC による術式別コストの比較分析—」

第4会場（3号館3階334教室）

司 会 谷守正行（専修大学）

第1報告 堀 好一（税理士・不動産鑑定士事務所）

「連結納税制度適用企業集団の親会社の税負担削減行動に関する研究」

第2報告 塘 誠（成城大学）

高橋 亮（成城大学大学院生）

「フリーランスの統制メカニズムに関する実証分析—組織間管理会計の観点から—」

司 会 中川 優（同志社大学）

第3報告 古川原駿（専修大学大学院生）

「統合報告に関する経験的研究の文献サーベイ—現状分析と今後の研究課題—」

第4報告 藤原大豊（（株）三菱総合研究所）

青木章通（専修大学）

「サブスクリプション・ビジネスにおける業績指標の特性と課題」

第5会場（3号館3階335教室）

司 会 山本達司（同志社大学）

第1報告 康 冬鶯（慶應義塾大学大学院生）

「ビリーブ・システムが管理会計情報に与える影響に関する実証研究」

第2報告 彭 遠超（大和大学）

平井裕久（早稲田大学）

椎葉 淳（大阪大学）

「併用方式による企業価値評価の実証的検証」

司 会 浜田和樹（岡山商科大学）

第3報告 松尾 蓮（東京理科大学大学院生）

「財務コントロールと理念コントロールの関係及びその効果—制度ロジック概念に基づく事例研究—」

第4報告 三谷華代（国士舘大学）

「顧客収益性分析に関するシステムチックレビュー」

第6会場（1号館3階131教室）

司 会 横田絵理（慶應義塾大学）

第1報告 坂口順也（関西大学）

河合隆治（同志社大学）

「新たな取引相手との協力関係とコントロールの役割」

第 2 報告 伊藤克容（成蹊大学）

「グローバル管理会計原則（GMAP2.0）の意義と可能性について」

司 会 椎葉 淳（大阪大学）

第 3 報告 小沢 浩（名古屋大学）

「挑戦的目標の指針がもたらすコントロール不全—確率に基づく業績認識スキームと実験による検証—」

第 4 報告 目時壮浩（早稲田大学大学院）

内山哲彦（青山学院大学大学院）

大森 明（横浜国立大学大学院）

「財務・サステナビリティ間の異なる制度ロジックの架橋—バウンダリースパナーの役割—」

〔昼食休憩〕

11：50～12：40

〔会員総会〕

12：40～13：50 1号館 3階 132教室

〔特別講演〕

14：00～15：00 1号館 3階 132教室

| | |
|-----|------------------------|
| 講演者 | 江崎勝久（江崎グリコ株式会社代表取締役会長） |
| 演 題 | 「江崎グリコの経営理念」 |
| 司 会 | 杉山善浩（甲南大学） |

〔スタディ・グループ中間報告〕

15：10～16：25 1号館 3階 132教室

| | |
|-------------------|-------------|
| スタディ・グループ中間報告（1） | 15：10～15：45 |
| スタディ・グループ中間報告（2） | 15：50～16：25 |
| （報告時間 25分、質疑 10分） | |

〔スタディ・グループ中間報告（1）〕

司 会 島 吉伸（近畿大学）

研究代表者 窪田祐一（南山大学）

「テンションのバランスをとるマネジメント・コントロールに関する研究」

〔スタディ・グループ中間報告（2）〕

司 会 伊藤和憲（専修大学）

研究代表者 水野一郎（関西大学）

「管理会計の先駆者としての渋沢栄一の研究」

〔統一論題報告〕

16：35～18：15 1号館3階132教室

座長解題 16：35～16：45

第1報告 16：45～17：15

第2報告 17：15～17：45

第3報告 17：45～18：15

（解題10分、報告時間30分）

統一論題：「定量的な分析技術が管理会計研究にもたらすもの一展望と示唆一」

座 長 安酸建二（近畿大学）

第1報告 岩澤佳太（東京理科大学）

「質問票調査は終わったのか？：管理会計研究にもたらしたものと限界と可能性」

第2報告 澤田雄介（椙山女学園大学）

「なぜ実験は流行らないのか？：管理会計研究における実験の現状と未来」

第3報告 小笠原亨（甲南大学）

「アーカイバルデータは管理会計研究にとって有益か？」

〔会員懇親会〕

18：30～20：00 Hirao Dining Hall

大会第3日目 8月31日(日)

09:00～11:30 受付 1号館3階ラウンジ前

09:00～15:25 会員控室 1号館3階133教室

〔自由論題報告(2)〕

第1報告 09:30～10:00

第2報告 10:05～10:35

第3報告 10:45～11:15

第4報告 11:20～11:50

(報告時間25分、質疑5分)

第1会場(3号館3階331教室)

司 会 内山哲彦(青山学院大学)

第1報告 細海昌一郎(東京都立大学)

貝井英則(東京都立大学大学院生)

「企業結合における無形資産の計上と経営指標の関連について」

第2報告 細海昌一郎(東京都立大学)

山本宗一郎(有限責任監査法人トーマツ)

「自然資本と企業価値の関係性：CDPスコアを用いた実証的アプローチ」

司 会 平井裕久(早稲田大学)

第3報告 榎谷奎太(慶應義塾大学)

「ROICはなぜ活用されにくいのか—複数事例研究—」

第4報告 井上慶太(東京経済大学)

「公的サービスの提供と組織間管理会計」

第2会場(3号館3階332教室)

司 会 伊藤克容(成蹊大学)

第1報告 我妻芳徳(山形大学大学院生)

「中堅・中小製造企業におけるキャッシュ・フロー経営に関する事例研究—初歩的な管理会計手法実践を中心に—」

第2報告 今井範行(名古屋国際工科専門職大学)

「収益企画の概念—トヨタ、キーエンス、米国3Mにみる高収益実現の要諦—」

司 会 小酒井正和（玉川大学）

第 3 報告 田中雅康（広島都市学園大学）

福岡宣行（産業能率大学）

「価値企画の考え方と方法—製造・サービス融合型価値企画と顧客価値企画について—」

第 4 報告 秋山 盛（静岡大学）

「レジリエンス・マネジメントにおける経営資源の効果的配分—サービス ABCD への着目による手法の探究—」

第 3 会場（3 号館 3 階 333 教室）

司 会 関谷浩行（日本大学）

第 1 報告 北田真紀（桃山学院大学）

「GX 推進下の製造業における環境技術のアライアンスと環境人材育成の実態についての—考察」

第 2 報告 劉 美玲（鹿児島大学）

窪田祐一（南山大学）

三矢 裕（神戸大学大学院）

「企業家ギャップ、エフェクチュエーションおよび両利き経営の関係に関する実証研究」

司 会 近藤隆史（京都産業大学）

第 3 報告 黒木 淳（横浜市立大学）

「目標困難度の伝播構造：階層的構造モデルによる検証」

第 4 報告 鈴木孝則（早稲田大学）

「利益操作・内部漏洩・公的開示が交錯する企業価値評価：統合的数理モデルによる最適政策の考察」

第 4 会場（3 号館 3 階 334 教室）

司 会 福島一矩（中央大学）

第 1 報告 永田大貴（神戸大学大学院生）

「運の補正がリスク認知に与える影響—主観的業績評価のフィードバック効果に関する実験研究—」

第 2 報告 渡邊直人（大東文化大学）

「ネガティブなフィードバックの頻度と財務・非財務目標達成に対する統制的動機づけの関係—上司による自律支援環境の影響—」

司 会 佐々木郁子（東北学院大学）

第 3 報告 鬼塚雄大（千葉大学）

「業績管理システムの運用プロセスにおけるマネジャーのフィードバック
探究行動」

第 4 報告 岡 照二（関西大学）

呉 綺（京都先端科学大学）

「水資源保全に向けた SBSC フレームワークの構築」

第 5 会場（3 号館 3 階 335 教室）

司 会 柊 紫乃（愛知工業大学）

第 1 報告 淡路俊彦（有限会社淡路会計事務所）

「中小企業における限界利益管理とキャパシティ管理による収益拡大—水
産加工業 A 社の事例—」

第 2 報告 加藤大智（松山大学）

「コストの対称性を前提としない CVP 分析の有用性の検証」

司 会 藤野雅史（日本大学）

第 3 報告 伊東鳴美（中央大学大学院生）

大沼 宏（中央大学）

「研究開発税制が多国籍企業の R&D 投資戦略に与える影響—税制設計が
特許出願地に及ぼす影響の実証的整理—」

第 4 報告 夏目雅也（大阪公立大学大学院生）

屋嘉比潔（九州大学）

「早期・希望退職プログラムとコストの下方硬直性」

第 6 会場（1 号館 3 階 131 教室）

司 会 松木智子（帝塚山大学）

第 1 報告 妹尾剛好（中央大学）

「日本企業の目標管理の設計と運用がその効果に与える影響の分析」

第 2 報告 森 浩気（千葉商科大学）

妹尾剛好（中央大学）

吉田栄介（慶應義塾大学）

「日本企業における予算管理の問題と有用性のメカニズム」

司 会 大西 靖（関西大学）

第 3 報告 前田 陽（明治大学）

「解釈的な会計情報提供のためのシステム設計」

第 4 報告 清水信匡（早稲田大学）

「スタートアップ企業の業績管理会計の考察」

〔昼食休憩〕

11：50～12：40

〔スタディ・グループおよび産学共同研究グループ最終報告〕

12：40～13：55 1号館3階132教室

スタディ・グループ最終報告 12：40～13：15

産学共同研究グループ最終報告 13：20～13：55

(報告時間25分、質疑10分)

〔スタディ・グループ最終報告〕

司 会 木村麻子 (関西大学)

研究代表者 吉岡 勉 (東洋大学)

「生産性を向上するサステナブル・プロフィット・マネジメント」

〔産学共同研究グループ最終報告〕

司 会 田坂 公 (福岡大学)

研究代表者 大西淳也 (津田塾大学)

「ワイズ・ガバナンス。—行政管理会計等の新展開—」

〔統一論題討論〕

14：05～15：25 1号館3階132教室

座 長 安酸建二 (近畿大学)

討 論 者 岩澤佳太 (東京理科大学)

澤田雄介 (椋山女学園大学)

小笠原亨 (甲南大学)

〔大会日程終了〕

15：30

連絡事項

■ 大会参加費等について

1. 大会参加費等は以下のとおりです。

| | 正・準会員 | 非会員 |
|--------------------|---------|----------|
| 大会参加費（事前振込） | 5,000 円 | — |
| 大会参加費（当日支払） | 5,000 円 | 10,000 円 |
| 会員懇親会費（事前振込） | 5,000 円 | — |
| 会員懇親会費（当日支払） | — | — |
| 昼食弁当・茶代 8/30（事前振込） | 1,000 円 | — |
| 昼食弁当・茶代 8/30（当日支払） | — | — |
| 昼食弁当・茶代 8/31（事前振込） | 1,000 円 | — |
| 昼食弁当・茶代 8/31（当日支払） | — | — |

2. 参加ご希望の方は、同封の払込取扱票にて **8月8日（金）まで**にお振込みください（振込手数料は各自でご負担をお願いします）。本大会への参加は、払い込みをもって確認させていただきます。

3. 会員懇親会費および昼食弁当・茶代（8/30・8/31）について、**当日支払は実施しません。**

4. 大会参加費（当日支払）について釣銭は出ません。釣銭の出ないようにお支払いをお願いします。

■ 払込取扱票について

1. 「払込取扱票」がない場合には、郵便局で「払込取扱票」を入手し、以下の「 」内の文字・数字を機械が読み取れるように記入していただければ、使用することができます。

* 00の右は「東京」です。

* 口座記号は「00130-1-」、口座番号は右詰の「635255」です。

* 金額は、大会参加費等をご参照ください。

* 加入者名は、「日本管理会計学会」です。

* 通信欄には、ご氏名・ご所属をご記入ください。

2. 領収書につきましては、郵便局の発行する「振替払込請求書兼受領証」をもって代えさせていただきます。なお、念のため、当日に「振替払込請求書兼受領証」またはそのコピーをご持参ください。また、お振込みいただいた金額につきましては払い戻しをいたしません。

■ フルペーパーのダウンロードについて

自由論題報告のフルペーパーは、8月中旬以降に学会ウェブサイト (<https://sitejama.jp/>) からダウンロードできるように準備をいたします。

■ 日本公認会計士協会の CPD 単位の付与について

今大会では、諸般の事情により、CPD 認定研修の承認申請を行っておりません。

■ 大会期間中の昼食について

1. 大会期間中、生協食堂は営業しておらず、なおかつ大学近隣に飲食施設はありません。**事前振込（支払期限：8月8日（金））による昼食弁当・茶をご利用ください。**昼食弁当・茶は、8月30日・31日ともに、午前11時から受付（1号館3階ラウンジ前）にてお渡しします。
2. 司会者（当日）・座長（当日）の先生方の昼食弁当・茶はご用意します。

甲南大学岡本キャンパスへのアクセス

〒658-8501 兵庫県神戸市東灘区岡本 8-9-1

最寄駅からのアクセス

- 阪急神戸線／岡本駅（徒歩約10分）
- JR神戸線／摂津本山駅（徒歩約12分）
- 甲南大学アクセスマップ

